

# 令和2年美濃加茂市教育委員会 1月定例会 会議録

## 1 開会日時及び場所

令和2年1月22日（水）午後3時00分から午後4時40分まで  
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

## 2 出席者

（教育委員）

教育長 日比野 安平  
委員 鹿野 久美子  
委員 矢島 良子  
委員 高野 光泰  
委員 渡邊 博栄  
委員 手嶋 秀人

（事務局）

事務局長 長谷川 壮重  
学校教育課長 堀部 昇  
教育センター次長 山内 章  
教育総務課課長補佐 井藤 恵美  
学校教育課就学指導係長 河路 大輔

## 3 開会 午後3時00分

## 4 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）会議録署名委員の指名

（3）12月定例会会議録の承認について

（4）議事

議第1号 令和元年度美濃加茂市教育委員会表彰の決定について

（5）協議・報告事項

- ① 卒業式及び入学式の出席者（案）について
- ② 教育委員会行事予定等について
- ③ 教育センター事業報告

（6）その他

# 会 議 録

長谷川事務局長

皆さんこんにちは。本日は令和2年を迎えまして初めての教育委員会ということで、大変お忙しいところご参集いただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、会議を始めさせていただきます。

なお、鹿野委員さんにおかれましては、去る令和元年12月25日から新たな2期目ということでご就任いただきました。引き続き美濃加茂市の教育行政の推進にお力添えいただきますようよろしくお願い申し上げます。

鹿野委員

よろしく申し上げます。

長谷川事務局長

それでは始めに、教育長からごあいさつと諸般のご報告をお願いいたします。

## (1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・今年と比較的長い冬休みであった。休み明けにインフルエンザで欠席する子どもが多かった。
- ・1月12日に成人式が行われた。例年と会場が異なり心配したが、成人を迎える人たちが式の運営をされており、スムーズに進んだ。
- ・同日にみのかも日本昭和村ハーフマラソン大会も開催され、鹿野委員もボランティアとして関わっていらした。
- ・本日、双葉中のふるさと給食会があった。1月9日の新聞に双葉中の生徒たちが給食選手権に参加し、最優秀賞を受賞した記事が掲載された。栄養教諭の方や多くの方に協力いただいた。

職務代理について、引き続き鹿野委員にお願いをいたします。

## (2) 会議録署名委員の指名について

日比野教育長

次に会議録署名委員の指名についてですが、今日の会議録は手嶋委員さんをお願いします。

手嶋委員

はい。

### (3) 12月定例会会議録の承認について

日比野教育長

12月の定例会会議録はいかがでしょうか。訂正などありましたらお聞きします。よろしいですか。ではこの案をもって決定とさせていただきます。

### (4) 議事

#### 議第1号 令和元年度美濃加茂市教育委員会表彰の決定について

日比野教育長

議第1号、令和元年度美濃加茂市教育委員会表彰の決定について、事務局から説明をお願いします。

河路係長

※美濃加茂市教育委員会表彰要綱に基づき、選考基準について説明。  
※資料に基づき、美濃加茂市教育委員会表彰「あじさい賞」の被表彰候補者及び選考理由について説明。

各委員

※被表彰候補者について審査し、協議の上、被表彰者を決定。  
・スポーツの世界大会における日本代表候補に選出された場合も候補にしてもよいのではという意見あり。

### (6) その他 ※(5) 協議・報告事項と一時的に順を変更

#### ① GIGAスクールについて

長谷川事務局長

担当者がおりますので、先にGIGAスクールについてお願いします。

河路係長

※資料に基づき説明  
・GIGAスクール構想は文科省が推進する学校におけるICT活用を目指す事業。  
・来年度から4年かけて児童・生徒に一人一台端末を配備。  
・併せて高速校内ネットワーク設備事業を中心に行う。

長谷川事務局長

・国は今年度補正予算を確保し、公立小中学校における校内ネットワークとパソコン端末の整備補助金を交付する。  
・当市も今年度補正予算を組み、令和5年度までに整備を進める。  
・整備費用ももちろんだが、更新作業にも費用がかかる。  
・活用方法については、小規模特認校である伊深小、三和小の取り組みが手本となるのではないかと。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・端末の整備と併せて、校内LANの整備及びサーバの更新が必要。</li> </ul>
手嶋委員	<p>諸外国から遅れているため文部科学省の焦りもあるのではないかと。ICT教育がアジアの中でもはるかに遅れている。</p>
日比野教育長	<p>先般、国の説明会に参加をしてきた。この事業には文部科学省だけでなく、国家戦略室、経済産業省、総務省が関わっています。学校でどのようにしていくかですが、QRコードを利用した教科書も出てきています。</p> <p>端末は段階的に入れていくので、更新時期も段階的にきますが、かなりの費用がかかります。先生方もこの機会に指導力を身に付け情報社会に取り残されないようにやっていかなければならないという気がしています。</p> <p>ダボ市の授業でも黒板を使用せず、一人一台タブレットを使用して映像で授業を行っている。そのような流れにあって国際競争の中で危機感を感じていることが予算措置に表れています。</p>
手嶋委員	<p>要するにハード面は交付税も含め国が全額負担しましょうと。その後の指導やどう使っていくのかは自治体に任せる。その費用まではカウントされてはいないし、有効に活用できるかは自治体の裁量。</p>
日比野教育長	<p>人的措置、研修会の開催等には触れられていません。情報教育について教育指導を受けていない先生方が授業を行うことになりません。</p>
手嶋委員	<p>プログラミングを推進するのであれば、担任の先生の範疇を超えているので専任の人材を確保するなり、外部に委託契約をしないと。うまく使わないと二千数百億が無駄になってしまう。これは国の問題だからここで議論する話ではないですが。</p>
日比野教育長	<p>大きな時代の流れが時々起こります。視聴覚機器を学校に入れた時代もありました。先が読めない部分がでてくると思っています。それをどこまで活用できるかは現場としては本当に心配です。どこまで有効に使えるのか、本当におっしゃるとおりです。</p> <p>補正予算は議会を通さないといけませんね。</p>
長谷川事務局長	<p>財政課と調整を行っているところです。国が今年度の予算に乗せますので、市も今年度予算で補正を組まなくてはなりません。議会の日程が国のスケジュールに間に合うかどうかです。</p>
手嶋委員	<p>先ほどの話では、国が全額負担ということですが、市でも予算を</p>

	組む必要があるのですか。
長谷川事務局長	まずは市の予算を使い、後からという形になります。
手嶋委員	地方交付税など。
長谷川事務局長	そうです。
手嶋委員	とりあえず立て替えて。最終的にはハードに関しては市の負担は0になる。
長谷川事務局長	はい。理論上はそうなります。補正予算債はあくまでも借金ですので、順番に返していく。それに交付税があとから来ます。財政的に難しいところがあります。元年度予算にすれば全額対象となりますが、来年度になれば市で10%の一般財源を予算に計上する必要があります。
日比野教育長	大きいですね。だから全国から市長も集め説明会が行われた。早速決めてしまわなくてはいけない。国はグローバル化の時代の流れに立ち遅れててはいけないと気づき、遅ればせながらこういう状況になってきた。働き方改革と言いながら現場の先生方への負担はあると思います。
長谷川事務局長	このことにつきましては、31日の総合教育会議で市長の意見も教育委員さんに直接聞いていただける場にできないかと思っています。
日比野教育長	今、ご意見を伺いましたので、それを踏まえて市長の判断を仰ぎます。

## (5) 協議・報告事項

### ① 卒業式及び入学式の出席者(案)について

堀部学校教育課長	※資料に基づいて「令和元年度卒業式」及び「令和2年度入学式」の出席者について説明。一部を修正し、次回修正資料を渡す。
----------	--

### ② 教育委員会行事予定等について

堀部学校教育課長	<p>※資料に基づいて2月、3月の行事予定を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月17日(月)：定例教育委員会、F-O報告会</li> <li>・2月28日(金)：教育実践論文表彰式、あじさい賞表彰式</li> <li>・3月6日(金)：中学校卒業式</li> <li>・3月25日(月)：小学校卒業式</li> </ul>
----------	--

### ③ 教育センター事業報告

山内教育センター次長	<p>※資料に基づき報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実践論文の審査会を行った。昨年度より応募数が増えた。</li> <li>・2月28日の教育実践論文表彰式への教育委員諸氏の出席を依頼。</li> </ul> <p>○現在の美濃加茂市の不登校の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増加傾向にある。</li> <li>・常時センターに来る子どもが減ってきている。色々な要因があるため、状況に応じて支援していく必要がある。</li> </ul>
日比野教育長	<p>不登校生徒が増加しているが、あじさい教室に来られる子、来られない子の差は何でしょうか。来てくれるような手立てがありそうな気がします。</p>
山内教育センター次長	<p>色々あるとは思いますが。本人が外の世界と関わりを持ちたくないこともあります。また、保護者による送迎が必要なことが一番のネックとなっています。</p>
日比野教育長	<p>これは一人一人学校は承知していますか。</p>
山内教育センター次長	<p>学校の先生方も見学や体験通室をすごく勧めてくださいますが、本人が嫌だということもあります。状態が安定しているので、保護者もあまり勧めても、という方もあります。</p>
日比野教育長	<p>外国籍の方はどうですか。</p>
山内教育センター次長	<p>ほとんど相談はありません。</p>
日比野教育長	<p>その差は何かと思います。文化の差や教育に対する考え方も違うとは思いますが。モンゴルに関わっている教え子がありますが、話を聞くと学校に行きたくてしょうがないそうです。アフリカについてもそういう話を聞く。分校が出来たと聞いたら100キロメートル四方から集まりお祝いする。片道4時間かけて学校に通うという話も時々聞き</p>

ます。その2点を聞きたいと思いました。  
他にご意見がありましたら。  
では協議・報告事項は終わります。

## (6) その他

日比野教育長

それでは、その他をお願いします。

長谷川事務局長

本日追加資料で監査委員事務局からの通知をお配りしました。市の監査基準を制定しなおしたので教育委員さんにもご承知おきくださいとのことです。

次回定例会は2月17日午前9時からこの会場で開催します。また、1月31日には総合教育会議があります。教育基本計画、GIGAスクールについて市長との意見交換いただけたらと思います。

日比野教育長

それでは、長時間ありがとうございました。

閉会 午後4時40分